

皆様おはようございます。

本日、ここに議員各位の御参集をお願い申し上げ、令和3年第3回江田島市議会を開会するに当たりまして、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、平素から市政運営に対し、格別の御理解と御協力をいただきまして、深く感謝いたします。

この度の令和3年7月1日からの大雨とこれに続きます8月11日からの大雨では、全国各地で、多くの方々が犠牲に遭われました。亡くなられた方に、謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被害に遭われた皆様に、心よりお見舞いを申し上げますのでございます。

そして、被害に遭われた皆様方が、少しでも早く元の生活を取り戻し、復旧・復興が進みますよう、お祈りを申し上げますところでございます。

本市におきましても、8月9日上陸の台風9号から秋雨前線による大雨により、8月の降水量は最大で675ミリにも及んでおります。土砂災害への警戒のため、市民の皆様には度重なる避難をお願いいたしました。幸いにも皆様の御協力により、人的被害の報告はなく、市内への被害といたしましては、倒木や比較的軽微な土砂災害に止まっております。今後も、市民の皆様と気象情報を共有し、これから迎えます台風等への備えに万全を期してまいります。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、第5波を迎え、7月12日から東京都に発令されました緊急事態宣言は、期間延長と対象地域の拡大により、8月27日からは、広島県を含む8道県がこれに追加され、21都道府県へと広がっております。

この間、本市におきましても、8月25日には、1週間における感染者数が27人となり、人口10万人換算での感染者数は123人で、ステージ4の指標である25人をはるかに超え、過去に例を見ない爆発的な感染が拡大しております。

また、感染者の年齢が若年化しており、家庭内や職場での感染など、今後ますます感染が拡がること懸念されております。このため、市では、8月25日から、市内全ての公共施設の利用を制限しており、市民の皆様には、ご不便をおかけしております。しかしながら、ご本人のみならず、大切なご家族の命を守るため、これまで以上に警戒感をもった行動を、お願いしているところでございます。

現在、この感染症対策の有効な手段として期待をされるワクチン接種に、国を挙げて取組が進んでおります。本市では、7月末に希望するすべての65歳以上の高齢者の皆様方への接種を概ね完了し、現在、12歳から64歳までの方への接種を

進めているところでありまして、接種を希望する皆様に、少しでも早く着実に接種していただけるよう取り組んでまいります。

このようなコロナ禍の中にもありましても、無観客開催となりました東京オリンピック・パラリンピックでは、選手の皆さんの競技に向き合う真摯な姿に、連日、多くの感動と勇気を頂いております。

本市では、このオリンピック・パラリンピックにおけるギリシャ共和国のホストタウンとして、オリーブを核とした交流事業を展開し、今後、市民の皆様とともに、文化・スポーツなど多様な分野で交流することを通じ、末永い交流を実現していきたいと考えております。

まず、7月10日には、本市出身のオリンピック、栗原恵さんをお招きし、市内小中学生を対象としてバレーボール教室と、オリンピックトークショーを開催しました。バレー教室に参加いただいた皆さんは瞳を輝かせて、熱心に指導を受けるとともに、栗原さんの体験談には、トークショー来場者の皆さんが耳を傾け、オリンピックを身近に感じる機会となりました。

また、7月13日には、「えたじまオリパラ給食」と題しまして、学校給食にギリシャ料理が登場したほか、8月4日、5日には、駐日ギリシャ共和国特命全権大使コンスタンティン・カキュシス閣下御夫妻をお招きし、三高小学校児童の和太鼓や、盆栽、生け花などを通じた文化交流や、ギリシャ原産のオリーブの記念植樹などを行いました。

御夫妻ともに本当に気さくなお人柄でありまして、市民の皆様にも率先して話し掛けていただき、和太鼓の演奏にも加わっていただくなど、素晴らしい交流となりました。

さらに、次代を担う本市の子どもたちにも大いに元気を頂きました。能美中学校の尾崎陽歩（オキハル）さん、山本大成（ヤマトタケイ）さん、大柿中学校の沖元虎太郎（オキトコタロウ）さんの3名が、水泳で、能美中学校の中曾芽衣（ナカミ）さんが、柔道で、そして、三高中学校の皆さんが、吹奏楽で、それぞれ県大会で優秀な成績をおさめ、広島県代表として、中国地区大会に出場をされました。

また、大柿高等学校でも、カヌー部と自然科学部の皆さんが、広島県代表として、全国高校総合体育大会と全国高校総合文化祭に、出場をされております。

それぞれの皆さんには表敬訪問に訪れていただきました。

夏は、子どもたちを大きく成長させる季節でもあります。皆さんに抱負を聞かせていただきますと、はにかみながらも、自信に満ちた笑顔が頼もしく、私にとってうれしい大切な時間を過ごさせていただきました。

私は、「これからも江田島市をいいまちにしていく、次代を担う子どもたちに、この素晴らしい江田島市を引き継いでいくため、全力を尽くしていく」と、その決意をさらに強くしたところでございます。

議員各位の一層の御支援と御協力をお願いいたします。

さて、今議会では、新型コロナウイルス感染症対策や、災害対策に関する補正予算、さらには、令和2年度各会計の決算認定など、御審議をお願いすることといたしております。これら各案件につきましては後ほど御説明を申し上げます。

何とぞ十分な御審議をいただき、議決を賜りますようお願いを申し上げます。

また、この市議会定例会後は、江田島市になって5回目となります市議会議員選挙が予定をされております。

私も市長に当選させていただきました初めての選挙の際に、尊敬する方から「1票というものは、人の心をいただくもの」と教わりました。そして、候補者本人の力だけではなく、支持をしてくださる方々の気持ちのこもった熱い思いとその力によって、当選できるものであると、実感をしたところでございます。

来る選挙に臨まれる議員の皆様におかれましては、残暑厳しき折、どうかくれぐれも御自愛の上、御健闘されますことを、心からお祈り申し上げます。

また、この議場で再びお目にかかれ、御一緒に市政発展に尽力できますことを、心待ちにいたしております。

そして、今期を持って御勇退される議員におかれましては、長年の議会活動を通じ、市政の発展に多大なる御貢献をいただきました。その御功績と御労苦に対しまして、深甚なる敬意と感謝の意を表するものでございます。本当にありがとうございます。

今後とも、変わらぬ御教示、御指導を賜りますよう心からお願いをいたします。

6月開会の定例会以後の市政の主な事柄につきましては、報告書のとおりでございます。

以上で、報告を終わらせていただきます。